

《10種類の職業経験からの転職・未経験から正社員》

ビル設備のメンテナンス スタッフ (フィールドエンジニア)

飲食業・店売業・物流業・娯楽、サービス業・教育、公務業・スポーツ、健康業・医療、介護業・建設、製造業・システム、事務業・農林水産業

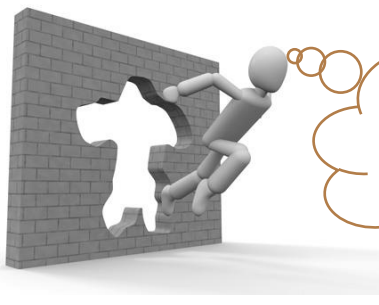
社会人未経験者・アルバイト者・早期退職者・第二新卒・学業中退・求職中の皆様へ

あなたの経験は必ず活きる。

超ベテランのビル管理士から“本音の助言”……!?

下記の記事は、インタビューをありのままに文字お越しをしたため、表現が多少乱暴になっていますことをご容赦ください。

 <h3>飲食業</h3> <p>飲食業は食い物をあつかう仕事だろ。役に立たないことは絶対ないよ。だってオメー、俺たちが命がけで守っている安全と衛生と同じじゃねーか。</p> <p>口に入れる物は食べ物にしろ水や空気にしろ、赤ん坊から年寄りまで命にかかわるんだよ。結局はそんなシビヤなことばよー、所詮経験して苦労した人にしかわからねーよ。</p> <p>例えば、厨房に油を排水に出さないグリストラップってあるだろう!あれひとつ管理しようとしたら、新人時代に3K業務をいやいややってきているんだよ。衛生や環境保護等々には大切な仕事なんだよな。更に、トイレ清掃が最も苦労したと思うよ。匂いの元(尿石)を絶たなきゃ臭いトイレを変えられないのさ。話すときりがない経験を飲食業の方々にはしているからね。</p> <p>そんな経験をいやなほどしてきた飲食業だぜ。どんな仕事をしてこようか、そこで過ごしたげんぶが役に立つのは当たり前と思うがね。</p> <p>それを見ぬけねえ上役なんか、ポンクラだよ</p>	 <h3>店売業</h3> <p>技術者も職人気質ってものがリビをきかせていてね、寡黙だと言えば体裁はいいんだけど、ビル内でお客様やテナントさんなどに会っても挨拶ができない人が多いんだよ。</p> <p>その点、販売業を経験した人は良いね。気軽に"ありがとうございます"とか"いらっしやいませ"とかの挨拶が当たり前にいえるんだよね。リップなものもあるんだよね。それから金銭感覚があるのもありがたいね。特に物を売った人は利益で給与がもらえていることを知っているからね。</p> <p>こればかりは、教えてできるんじゃないね。経験だよ、場馴れだね。挨拶が無意識でできるなんて、立派な技能だね。今の時代は職人はいらねえ、イキイキした技術者でないと会社は生きてゆけないんだよな。</p> <p>それを見ぬけねえ上役なんか、ポンクラだよ。</p>	 <h3>物流業</h3> <p>俺も3回ぐらい引っ越したけど、あの仕事は並み大抵の気持ちじゃムリだね。冷蔵庫なんぞ一人で運んでいたよ。体力勝負の上に1日3件もこなすんだぜ。俺たちも生意気に"仕事は段取り8分"って言ってきたけど、運送業界の方の段取りの良さはハンパないね。俺たちは絶対あれを学んだ方が良いね。</p> <p>それから、あのチームワークの良さと責任者の指示の出し方なんぞ会社で講師に招きたいね。立派なものだ。あの仕事を経験した人は体力的に減入って転職した人が多い聞くけど、あの体験は財産だね。</p> <p>段取りは教えてできるもんじゃねーんだよ。真似る先輩について見て覚えるもんなんだ。我が社に欲しい逸材と思うんだよな。</p> <p>それを見ぬけねえ上役なんか、ポンクラだよ。</p>	 <h3>娯楽業</h3> <p>この間、孫を連れて千葉のとある遊園地!?へ行ったときにびっくりしたね。女房と数十年前にデートで豊島区の遊園地!?へ行った時のことを思い出したね。清掃している人から満身の笑顔で挨拶されたんだよね。家らビルメンテナンス業界はいったいどうなっちゃったんだかね。次代に遅れに遅れちまったよ……。</p> <p>今の若い人はたいしたもんだ。まるで一流ホテルか飛行機に乗っているくらいに良い気持ちにしてくれるんだよね。俺たちはやっぱり、あーいったサービス業を経験した人たちが頭を下げて採用しないとダメになっちゃうかもしれないよ。</p> <p>若い人はすごいね。あんな難しい仕事を覚えて、それも笑顔を与えながら手も足も心も別々に完璧にこなすんだね。えらいもんだ、すごいもんだ。</p> <p>それを見ぬけねえ上役なんか、ポンクラだよ。</p>
 <h3>公務業</h3> <p>俺なんぞ日本海側から18歳で出てきてさあ、夢見て色々な人や仕事に出会ったけど、やっぱり学が無いと遠廻りの人生だったね。でもさあ!結局は人との出会いで仕事と出会うんだよね。あのころはインターネットもスマホもない時代だから情報貧乏人だったね。</p> <p>今の人はいいよね、こうやって好きなだけ自分でお腹一杯に情報をもらえるんだからな。それにしても今時の若いもんは優秀だよ、本当に。だけどもその知識を活かすチャンスが少ないよね。世の中が成熟してきたせいか、珍しい仕事が少なくなったね。</p> <p>でもさあ!30代の営業時代に本を読んだね、読めば読むほど自分の足りないところが分かってきてさあ。その点今時の人は基本的な社会常識や専門知識は全部教えられているからね。特に人前で教えている人や、公務員の人なんかの人は本当にすごいよね。</p> <p>でもさ、ちょっと皮肉になるかもしれないが、頭でっかちでやるのが遅いよね。やってみなければわかんねえことを、アレコレ考えて結局他人に聞くんだったよね。もったいないね。</p> <p>家の会社に来て見なよ。もらった知識がすぐ知恵に変わるぜ。あんた方はすごいんだよ。本当にすごいんだよ。</p> <p>それを見ぬけねえ上役なんか、ポンクラだよ。</p> 	 <h3>健康スポーツ業</h3> <p>中学から野球に熱中したけど、高校に行ったらがたいのでかさに圧倒されて東京五輪で脚光を浴びた器械体操なんかやっちゃってさあ。この歳になっても倒立はおてのものさね。</p> <p>若い時の運動は一生ものだね。この年まで怪我こそ相当したけど病気をしない体はスポーツのお蔭だね。感謝!カンシャ!</p> <p>この間耳にしたけど、スポーツで飯を喰おうしていた人が、わけあって就職しようとしてもスゲー大変なんだってね。なんでだろうね????俺はビルの管理で飯を喰っている割に根性論がエンジンより大嫌いでね。所詮昔の職人がだんだん少なくなっただけで食えなくなったのは、やる気だとか見て憶えろだとか訳分からないからだと思わねえかえ。</p> <p>要は、教え方を知らなかったんだよな。それと職人は人見知りだったんだよな。今はよー、教えられない技術はすたれて行くんだよな。聞いた話だが超大手自動車会社が定年退職した技能者を頭を下げて再就職に向けたつちゅうじゃねえか。世の中大変だよな、まったく。</p> <p>強靱な体力とやんなるほどの練習に耐えたパワーは才能だよな、目的とした競技種目なんぞ人生の駒で目的じゃないよね。家の会社で活かしてみなよ。家の社長はスポーツ大好きだぜ。運動は心の修練だとさ。練習に明け暮れてスポーツを続けられる人は心が強い人で人財なんだといつも言ってるよ。継続しなければ技術者になれないことは当たり前だからな。</p> <p>それを見ぬけねえ上役なんか、ポンクラだよ。</p>	 <h3>医療業</h3> <p>ビルメンにとって最も大切な業務は"清掃"なんだよね。みんなはたかが"お掃除か?"と思っちゃいませんかってんだ。昭和30年代高度成長時代に思いつかない病気で大変だったんだ。その原因は"水"と"空気"からの感染が原因で、昭和45年(1970)に建築物衛生法とやらが決められたんだ。清掃ってモップと掃除機しか知らないみんなには分からないと思うのが……</p> <p>偉そうに言うが、病院やクリーンルームや放射線管理区域だって、専門のおじちゃんやおばちゃんそしてお兄ちゃんやお嬢さんが凄いの経験と資格をもって、毎日毎日朝5時台の始発電車で現場まで行って仕事をしているんだよな。</p> <p>何も考えずに「綺麗だね……」なんて言われたくないらしいよ。「気が付かないで、買い物やその場所で過ごしていることいいんだ」って言うんじゃないかね、泣かせてくれるじゃないか。掃除のおばちゃんなんて軽々しく言うんじゃないぞ!!</p> <p>さて、ちょっと感情的になりすぎた。俺はここで強く言いたいのは、一度でも医療・介護業界でどんな業務であつたかは関係なく、人の命と向き合っている環境はそこらへんの仕事とは深みが違うし、心構えが違うという事なんだよ。だってさ、一つの間違えで人が死ぬかもしれないんだぜ。何が大事かといえば、何も考えずに毎日が暮らせる安全で安心な生活が一番なんだよ。</p> <p>永年ビルメンテナンス(ビル管理)に携っていると、ふと気が付かされるニュースがあるね。故障事故・エレベーター事故・食中毒・熱中症・子供老人の事故……みんなが安心して安全な生活を守るのが俺たちの仕事なんだとね。</p>	 <h3>建設業</h3> <p>俺たちの設備管理は建設業と一心同体の関係だね。新築の場合はゼネコンのような総合建築会社がすべてのするから、よほどのことが無い限りお呼びがかからないのです。ところが、廻りを見渡すと20年も30年以上上ったビルや建物が無数にあるんだよな。これがやっかいなんだよね。</p> <p>どんなに優秀な機械でも15年も動けば人間でいけば平均寿命なんだ。ところがその間にはとんでもないことが起きているんだよな。いちいち言えないがたとえば、給排水管なんぞ管の中が10センチが3~4センチにもカスがへばりついているんだよな。</p> <p>こんな建物設備のことになると愚痴っぽくなるからやめませう。製造業はモノづくりだよな。俺も若いとき15年ぐらい製造業にいたから大変さと楽しさが良くわかるんだけど、よっぽど自分の将来をしっかりとっていないと心がふらついてくるんだよな。それは、会社全体でチームとして仕事を分業して作っているからなんだよね。一人では製品でも部品でもその一部を担当して、その工程のプロが繋いでいくからすごい物が出るんだよな。</p> <p>建築業を経験した方は、俺たちの親分の仕事を経験してきたんだ。製造業はプロの集まったチームで一つの目標を創り込むんだよな。ビルメンテナンスには中々経験できないことなんだ。俺たちビルメンテナンスの仕事は"単純業務の提供業務"と言われるのは、形が残らない仕事なんだよね。エアコン(空気調和機)は何もしないでほっておけば、翌年に臭い・冷えない・温まらない・変音が出る・止まる・水漏れ等々苦情の嵐になるんだよ。そこで年間通して、法定点検・清掃・消耗部品交換・定期診断等をやって何十年も維持してるんだ。</p>



誰が言ったか知らないが
転職は天職との
出会いのチャンス
だって…!?

要は、医療・介護等の仕事を経験した方々は、毎日この環境に接してきたという、物凄い財産が心の底にあるという事なんだ。家の会社で教育マニュアルの手本にしたいんだよね。頼むから家の会社であなたの経験を役立ててよ。

長くなったね。建設業や製造業をどんな仕事にしろ経験した人は俺たちと親戚なんだ。兄弟なんだ。親子なんだ。みんな繋がっているんだよね。だからこの仕事はみんなにぜひ知ってもらいたいんだ。せつかく経験した仕事を家の会社で総仕上げしてくれないだろうか。

それを見ぬけねえ上役なんか、ポンクラだよ。

それを見ぬけねえ上役なんか、ポンクラだよ。



システム 事務業

家の会社をちょっと自慢するからね。

今から4年ほど前にとつもない改革をしたんだよね。その時を「第二創業期」としてイノベーション経営戦略10か年計画を立て、今年で3年半を向えたんだ。詳しくはホームページの会社沿革に書いてあるけど、毎年毎年すごく進化しながら三割成長を続けているんだよね。

その第三の柱が、ITの導入そして運用なんだ。俺なんかシニア層だけと頭脳はヤング層になりそうだが。全員にi-padとi-phoneを支給し、クラウドとやらで全ての情報を見る化・共有化し標準化したんだよね。もちろん働き方改革でこの春から勤怠管理もね。お蔭さんでこの仕組みのままISO14001/9001をコンサルなしで自社認証しちゃったのさね。なんちゅう会社なのかね驚いちゃうよね。

会社自慢はこのくらいにして、システム系や事務系の皆さんが技術・技能系に転職するんですけど、オチャコサイサイなんだよね。なんでか〜。だってさ家の会社はね、"建築・製造業"でも書いたけど、この会社の業態は役務の提供と行って、形が残らない仕事なんだよね。みんなのノウハウが仕事なんだよ。後は1年から3年の経験をすると全員が基本技術員になるんだ。ほんとだぜ。でも教えるようになるには5年以上はほしいけどね。

事務系の方も聞いてほしいんだけど、俺の経験では、ビルメンテナンスの本社マネジメント業務への転職が最も多い職種は"総務系"だね。なんでだろうと考えたんだけど、受注したビルが大きいと、最低清掃に10人・警備に7人・設備に6人・受付に5人、合計30人ぐらいにすぐなっちゃうんだよね。そうすると労務管理が非常に大切なんだよね。そんな理由かもね。

後、収支管理は最近大事な仕事なんだ。ビルオーナーも最近はシビアだね。だから会計や経理を少しでもかじった人はやはり先生だね。なんせ技術屋は考える事には強いけど金銭感覚は鈍いんだよね。

システム系や事務系が家の会社に向かないなんてありえないんだ。今すぐにでも確かめてほしいもんだね。

それを見ぬけねえ上役なんか、ポンクラだよ。



農林 水産業

俺の兄貴(米作り農家)が以前こんな名言を言ってくれたんだ。

『お前は毎日毎日同じような仕事だが、俺たち農家は同じ工程(作業)は年に一度しかできないんだ、それに失敗すると一年の収入はゼロになるんだ』

この言葉は重かったね。その前の年は低温被害やらで米騒動だったからなおさら心に残ったんだよね。

第一次産業は自然がすべて相手だから天候や自然・動物や植物そして敵味方になる昆虫までもを味方にするために、絶えず『相手に合わせて』仕事を生活することが大事だとも言うていたね。俺たち会社勤めには生涯理解できないけど、東北大震災や異常気象の集中豪雨の災害が起きるたびに、兄貴の言葉を思い起こすことにしているんだ。

相手に合わせる人間力を経験した皆さんは、既に家の会社の将来を担える逸材です。是非ともわが社の門を叩いてくださいな。

それを見ぬけねえ上役なんか、ポンクラだよ。



常々いまさら…と思いがちな方へ

「脱!!いまさら感」から天職を見つけるヒント!!

こんな記事を見つけました。……天職のを見つけ方

『この事をやりとげたい』と思って動く。…目標突進型

『目の前に与えられた事に生きがいを感じて』動く。…コツコツ前進型

現状と目標までのギャップを把握し、そのギャップをどういう方法・手順で埋めるかを考えれば良い。

自分がどちらのタイプか見極めるには、自分の心が動く瞬間に着目すること。

自分の幼い頃から今までに楽しいと思ったこと。

幼稚園→保育園→小学校→中学校

→高等学校→大学・短大・専門学校等々

期間別にドンドン思い出し書いてみる。

そこには必ず共通することが出てくる。

その共通したことに対して。

自分がどんなときにワクワクするかをたくさん挙げたてみる。

ワクワクが続いたときはどんな理由だったかを振り返ってみる。

そうすれば自分の気持ちと行動が今日まで続いてきたかが分かってくる。

結局又は結果として『得意なこと×好きなこと』になるはずですよ。

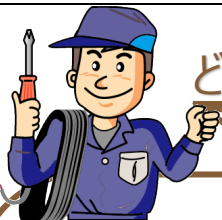
このことを転職した何社かに…

このことをいくつかのアルバイト先に…

実現したいゴールを明らかにし、自分の個性や特徴を見極めた上で、どのように今の自分とゴールのギャップを埋めるかを考える。

天職は特定の職種名が当てはまるとは限らない。

「天職」を見つけるヒントは、きっと日常の中にあるはずですよ。



どんな人が向いている “ビル設備のメンテナンススタッフ”

●メンテナンス/保守・保全の仕事に興味がある人は、自分に向いている仕事かどうか、下記のチェック項目で確認してみましょう。

☑実直な人

平和で安全な状態を陰ながら守る仕事で、決して目立つものではありません。派手ではなくても、なくてはならない仕事であるということに誇りと責任を持ち、コツコツと実直に努力できる人に向いている。

☑機械が好きな人

常に機械やシステムと向き合い、摩耗や劣化をいち早く見つけなくてはなりません。機械いじりが好きな人、もの作りが好きな人にはぴったりです。

☑ものを大事にできる人

メンテナンスは、ものを大事に長く使うためにあります。壊れたら新しいものを買えばいい、という考え方の人よりは、壊れないように大事に使う人や、壊れたら何とか直してまた使うという人に向いています。

☑スピーディに対応できる人

ふだんから小まめに点検していても、予期せぬトラブルに見舞われ、機械に異常が発生したりシステムがフリーズしたりすることがあります。こうしたとき、メンテナンス/保守・保全の仕事の中でも、特に点検は同じことを何度も繰り返して不備を見つけていく作業です。

「ついでの間見たところだから」と手を抜いたりせず、毎回細部までチェックできる真面目さが重要です。

自信とは…!?

1円玉しか入らない貯金箱に毎日コツコツと1円玉を入れるようなもの。
突然増えたり減ったりしないが、必ず蓄えられる…こんなものではないでしょうか。



ちょっとアドバイス